



▲左から、城野教育課長、奥村和永さん、鍋島光博コーチ

全国大会でもさらなる活躍を

南関第四小学校 奥村 和永さん

3月22日、和水町のミニバスケットボールクラブ「NAGOMIシューターズ」に所属する南関第四小学校6年生(当時)の奥村和永さんが城野教育課長を表敬訪問し、3月28日～31日にかけて東京都で開催される「第55回全国ミニバスケットボール大会」への出場を報告しました。同チームは11月～12月にかけて開催された熊本県予選で優勝を果たし、全国大会への出場権を獲得。奥村さんは「チームで激戦を勝ち上がり優勝することができてうれしい」と予選を振り返り「全国大会では県代表として期待を背負い、チーム一丸となって優勝できるよう頑張ります」と意気込みを語りました。

全国大会で一つでも多く勝つ

南関ジュニアソフトテニスクラブ

3月25日、南関ジュニアソフトテニスクラブに所属する南関第二小学校4年生(当時)の小竹彩惟さん、立山結夏さん、藤本結愛さん、濱口華穂さんが佐藤町長を表敬訪問し、3月29日～31日にかけて千葉県で開催される「第23回全国小学生ソフトテニス大会」への出場を報告しました。4人は12月に行われた熊本県予選会の4年生以下女子ダブルスの部でベスト4と結果を残し、全国大会への切符を獲得。全国大会へ向けて4人は「ペアで声をかけながら、最後まであきらめずボールを追い、1試合でも多く勝てるように頑張ります」と意気込みを語りました。



▶左から、小竹彩惟さん、立山結夏さん、藤本結愛さん、濱口華穂さん、佐藤町長



▶ふるさとマップを作成した6年生の皆さん

児童がまちの案内地図を作成

二小 ふるさとマップ贈呈式

3月13日、南関第二小学校(古川浩美校長)の6年生(当時)が役場を訪問し、二小校区の史跡や施設などをまとめた「二小校区ふるさとマップ」を200部、佐藤町長と谷口教育長(当時)へ手渡しました。二小では、児童が総合的な学習の時間などに学んだり体験したりしたことをリーフレットにまとめ、南関町のよさを町内外へ発信する取り組みをしています。本リーフレットには、二小校区をはじめとした南関町の歴史や史跡、産業について学習した内容が落とし込まれており、中には地元の人以外にはあまり知られていないようなおすすめスポットも紹介されています。また、リーフレット記載のQRコードを読み取ると紹介動画も視聴でき、児童が実際に体験したり説明したりする映像が見られます。

リーフレットは、町役場や町図書館のほか、協力いただいた地域の企業や施設にも配布されました。

新入団員7人に辞令

消防団 辞令交付式

4月7日、令和6年度南関町消防団辞令交付式を町役場で開催し、新幹部14人、新部長20人、新入団員7人に辞令を交付しました。新入団員を代表して、第四分団十九部の大仁田郁弥さんが「火災などの災害から生命・財産を守り、一人ひとりが自己の責務を認識し、消防業務全般について、その使命達成に努めることを誓います」と宣誓しました。その後、新入団員は南関分署署員から規律訓練や放水訓練などの指導を受け、消防団員としての気持ちを新たにしました。



▲辞令交付式の様子



第二小学校

希望に胸を膨らませ



南関中学校



町内小中学校で入学式

4月9日午前、町内4つの小学校で入学式が行われ、合わせて59人の新一年生が入学しました。

6人が入学した南関第二小学校(古川浩美校長)では、古川校長が「ふるさと南関町を誇りに思う子を育てる」という教育方針を述べ、新一年生へ「たくさん勉強してかしくなること」「人にやさしい子になること」「思い切り活動できるたくさんの子になること」の3つのことをお願いしました。

同日午後、南関中学校(平井一郎校長)の入学式も行われ、新入生68人が新しい学校生活をスタートしました。

新入生代表の木村瑠偉さんと小竹実空さんは「これから相手の気持ちを考え、人に優しくし、協力できる中学生になれるよう、1日1日を大切に過ごし、努力していきます」と、誓いを述べました。

